

平成24年6月15日発行

14号

発行  
社会福祉法人 いずみ会  
秋田市泉菅野二丁目17番11号  
TEL.018-896-5880



千秋公園の  
つつじ見ドライブ



井川町 日本国花苑の桜の下で



桜の下でよ〜いドン!



通所開始式 新しい仲間が増えました!



入社式



住むところ愛して  
絆づくりを

秋田市泉学区町内会連合会  
会長 原 田 健 司

この3月、地域づくりを進める立場から町内会長を対象に町内会活動の現状や課題についてアンケート調査をお願いしました。回答の中から町内会活動に関する「重要だと思ふ活動」と「今後、積極的に取り組む必要がある活動」の2つの回答を選び、これからの町内会など地域活動のあり方を考えてみました。

回答数の多い5項目をあげますと「住民同士の交流」が一番多く、次いで「懇親会」「独居老人への声かけ」「回覧板等の情報伝達」「高齢者福祉」の順となっています。

これらの項目から今後の町内会活動の地域課題を考えますと「迫り来る少子高齢化社会に対応した絆づくり」にまとめることができるかと思ひます。

町内の多くの皆さんは、「泉学区に住む価値を見出して」「住居を構えており、誰しも住むところには愛着を持っております。この愛着心を活かすことが「絆づくり」の鍵を握っているものと思ひます。会長として町内会のこれまでの実績や誇り、魅力を最大限に活かし、泉学区の絆をより強くすることが責務と考え取り組んでまいります。

今年4月からいずみ会に赴任いたしました。まだまだ不慣れで職員のパワーと明るさに助けられて仕事を毎日です。いずみ会とは、リンデンバウムの完成時に施設を見学させてもらったり、学生の実習施設としてお世話になるなど御縁がありました。

改めて管理者として感じる事はこの泉地区に根差した福祉施設としての歩みを職員が大事にしてきた歴史があること。そしてめまぐるしく変化する福祉へのニーズに専門職としていかに応えるか、日々奮闘している職員の真摯な姿です。それでも、私達の仕事が良いかどうかは利用者さんが答えを出してくれるでしょう。皆さんから「OK」サインを戴けるように、職員共々頑張りたいと思ひます。ですのでよろしくお願ひいたします。



新任にあたり

特別養護老人ホーム  
リンデンバウムいずみ  
副施設長  
辻 宏 子

リンデンバウムいずみ 新スタッフ



事務室  
齊藤 恵美



ホームヘルパー  
ステーション  
保坂 安子



デイサービス  
センター  
菊池 千秋



ケアハウス  
スプリングヒル  
高階 倫子



特別養護老人ホーム  
(上左より) 佐藤ひとみ、戸堀美由紀、金持直希  
(下左より) 武田悠、東海林麻穂、池田崇

スタッフ紹介



ウェルビューいずみ 新スタッフ



事務室  
樋渡 美緒



生活支援ハウス  
西田 昌枝



こども園  
(上左より) 佐々木まさ子、佐々木千聡、石井寿実子  
(下左より) 青木優、大縄楓、山本兎子



明和会院内こども園 (左より) 富樫佳子、佐藤尚子

いずみ竿燈会  
小若の活動

文化遺産を活かした地域活性化事業はじまる!!

泉学区創立30周年の年に町内会の皆様から小若竿燈を立ち上げていただき、地域や保護者の理解も得られるようになりました。250年の昔から受け継がれてきた伝統の竿燈を「ふるさと泉」で世代を超えた交流の場に育てたいと取り組んでいます。昨年文化庁の「文化遺産を活かした地域活性化事業」に見童・生徒44名が参加し実施しています。



編集後記

冬の寒さから解放され、今年も満開の桜や鮮やかな黄色の菜の花を目にしました。

昨今は、暴走車両、高速バス事故で多くの人命が奪われています。一瞬のことですが、眠気や体調不良が引き金となっていると聞きます。自分でも運転しているとハッとさせられる瞬間があります。私も施設周辺もかなりの交通量があります。ひとり一人が交通规则とマナーを守り、明るく安全な地域づくりに協力したいと思ひます。

齊藤 誠

「お茶会」で楽しんでください

ケアハウス スプリングヒル

ケアハウスでは、毎月第4木曜日に「お茶会」を行っています。当初は、喫茶風にコーヒー・紅茶・緑茶・昆布茶等を注文に応じて提供し、入居者同士や職員との交流の場として行っていました。回数を重ねるうちに、作品作りを取り組むようになりました。巾着袋、お薬手帳カバーの小物類や日用品等たくさん作品を作成しました。

今後は、「地域ふれあいまつり」に出展する事を目標に作品作りにも励んでいきたいと思っています。また、物作りだけではなく、季節に合った懐かしい歌をみんなでも楽しむ会も検討中です。これからも、入居者の皆様が無心して生き生きと生活できるように、楽しい行事を企画していきます。

どんな作品にしようかしら。ふれあいまつりが楽しみね。



書道サークル

特別養護老人ホームリンドンバウムいずみ

特養では毎月、民生委員高齢者部会の皆様にボランティア活動を行っていただいております。主な活動内容は、車椅子掃除や衣類の縫い物、サークル活動等で、職員はもちろん皆様にも大変喜ばれております。

今年の1月には、前回好評を得て二度目の開催となった書道サークルが行われました。久しぶりに筆を手にし、目を輝かせて何を書こうかと悩んだり、先

生のお手本通り真剣に取り組んでみたりとそれぞれが思い思いに楽しんでおられました。



お手本どおりに書けるかしら。

の皆様には、今年も茶道や歌声サークルの活動を行っていただく予定となっております。これらの活動を通し、利用者様の日常生活をより有意義なものとなるよう願っております。

が、利用日や作業状況等により、全ての事業が一堂に会して行事を行うことがなかなかできません。そこで今年はグループに分かれて出掛けたり、花見週間を設けてドライブしたりと各事業で工夫して桜を楽しんで来ました。今後も、季節を感じたり、リフレッシュできる行事を続け、明るいセンターにしていきたいです。



天気が良くて気持ちいい〜♪

放射能検査を行いました

ウエルビユーいずみこども園

秋田市民間保育所協議会で、「放射能簡易測定機」を購入しました。秋田市にある41の民間保育園が、今年の4月から順番に測定を行っています。

本園では、4月9〜13日におたって使用しました。水や園庭の土壌・砂場・施設の周りの側溝、近隣の公園の砂場などを測定しましたが、すべて安全な数値を保っております。また食品に関しては、秋田県教育委員会による給食用食材の放射性物質検査「安全・安心のための学校教育環境整備事業」において行っています。

第1回目は、4月26日でした。県生活センターへ行き、本園で使用している神奈川産のキャベツを検査しました。その日は、他に3園の保育園も検査を行いました。今後も放射能検査を、実施し一層の安全・安心の確保に努めていきます。



測定中

「やいばり花見は最高だねえ」

ウエルビユーいずみ老人デイサービスセンター

季節のドライブの始まりとして、秋田市の桜のスポットを開花と同時に巡ってきました。

いち早く色づきはじめた寺町の桜、川尻は、水道局がきれいでした。また、泉小学校近くのしだれ桜は色が濃く、まるで角館の武家屋敷を思わせるほどでした。桜町公園では、若々しい幹の満開の桜がお出迎え。外旭川の市営住宅付近や、新屋の帯状公園では、見渡す限りの桜のトンネルに「うわあ、キレイ！」と黄色い歓声が…。百石橋は川を挟んでそびえる桜に、通行者の皆さんも釘づけでした。最終日は、足を延ばして大湯村へ。初めての方も多く、桜と菜の花と聞いてバスの中は大興奮でした。辺り一面の菜の花と桜吹雪の美しさに皆さん話すのも忘れ、外の景色に見入っていました。今回のお花見は天候に恵まれ、まさにドライブ日和の一週間でした。毎日、帰りの車中では、「生まれて初めてこんな桜見た」などの声が聞かれ、私たち職員も、とても嬉しかった。大成のお花見ドライブとなりました。



「生まれて初めてこんな桜見た」などの声が聞かれ、私たち職員も、とても嬉しかった。大成のお花見ドライブとなりました。

特集 短歌

「いずみ会四季のうた」

受賞作品

施設では大人から子どもまで総勢500名を超す方々が生活しています。短歌は初めてとためられる方もたくさんおられました。が、上手い、下手関係なく31文字でちよつとした日常の仕草、見過ごされがちなことなどを読んでいただき「ふれあい通信」で「いずみ会全体」の心の絆ができればと願って募集したものです。204首の応募がありました。小野晋作氏(泉地区社会福祉協議会会長)、遠藤欽一氏(泉学区町内会連合会副会長)、久保田幸理理事長、辻宏子副施設長に選者をお願いしました。

平成24年いずみ会四季のうた(春・夏) 優秀作品

祝 優秀賞

母介護 マリオネットのように抱き 湯船にっかり安らぐ瞳

ケアハウススプリングヒル入居者親族 小番勝男さん

祝 優秀賞

ありがたう 手を合わす あなた思いたす 元氣な姿 空のおこうに

ケアハウススプリングヒル職員 荻原美代子さん

祝 優秀賞

水とけ かすかにゆるむ 黒い土 クロツカスの花 背伸びして咲く

ウエルビユーいずみ老人デイサービスセンター利用者 戸井田日出さん

祝 佳作

遇いちの デイサービスが われをよぶ 心さみしき 孤独癒せと

リンドンバウムデイサービスセンター利用者 佐々木芳子さん

祝 佳作

泉にて 子育てできる 喜びを 感じてやまぬ 我が子の笑顔

障害福祉サービスセンター職員 木曾弘樹さん

祝 佳作

表情が みるみる変わる 手のびる 菜より効く 子供の笑顔

リンドンバウム特別養護老人ホーム職員 柴田真衣子さん

祝 佳作

ウエルビユー 眼下に見ゆる 線路みて どこまで行けば 愛が届くか

ウエルビユー老人デイサービスセンター利用者 加藤勝子さん

祝 佳作

病得て 終の住家の 良さを知る 新しき友と 出合いの春

ウエルビユー生活支援ハウス入居者 大島キミさん

祝 チャイルド賞

たぐいと 聞く扉に 振り返る その日一番 素敵な笑顔

こども園職員 大縄 楓さん

祝 チャイルド賞

はるがきて こうえんいったよ ともちと プランコさんも うれしそうだね

こども園児 ひらのうちまやさん

祝 チャイルド賞

「ふんで！」とやりたいことが 増えるたび 嬉しくもあり 寂しくもあり

明和会院内こども園職員 木村 望さん

祝 選者詠

孫ほどの やさしき介護に 寄り添われ 眺る窓外の 新緑の里

小野 晋作氏